

## 第2回

# 「医療と創造性及び世界平和」 シンポジウム

日時：2021年 5月5日(水) 会場：名東文化小劇場



× 主催：一般社団法人 Creative Internationals Medical ×

## ～シンポジウムプログラム～

### 「医療と創造性及び世界平和」

近年学校教育においてプログラミングが導入されるようになり、医療分野においても目覚ましいAI技術の進展に伴って、過去の最適化は私たち人間の仕事ではなくなり、システムそのものを創り上げる創造性がこれからの時代に必要不可欠なものと考えています。また、今回のコロナウイルスパンデミックにより、医療と世界平和が直結している時代であることを肌で感じています。社会に新たな価値を創造し、専門分野で国際的に通用する人材を育成する試みとして「医療と創造性及び世界平和」をテーマとした各種シンポジウムを開催しています。

13:00

#### 開演

#### 第Ⅰ部 ピアノ演奏

『イメージファンタジー』～無償の愛に気付く時～

武本 京子 先生

13:45

#### 第Ⅱ部 基調講演 ～医療と音楽の統合～

『免疫とオペラ「椿姫」の関係性』

新見 正則 先生

『イメージ奏法による心身への影響と科学的立証』

武本 京子 先生・伊藤 康宏 先生

15:00

#### 第Ⅲ部 パネルディスカッション

『医療と音楽による創造性と世界平和とは?』

《パネリスト》

新見 正則 先生    武本 京子 先生    伊藤 康宏 先生

《代表質問者》

高橋 弘樹 先生    山田 伸一郎 先生    黒木 興心 先生

16:00

#### 終了

※関係者以外の「録音・及びビデオ撮影」はご遠慮ください

## ～主催者挨拶～



### 代表：山口 守道

(一般社団法人Creative InternationalsMedical代表)

一般社団法人「Creative Internationals Medical」(C I M)は、「医療を通じて世界平和を実現する」というビジョンのもとに、和合統一的な予防医療を研究・開発し、創造的・国際的な人格教育を通して、個人、家庭、地域社会の健康増進と人類の福祉及び世界の平和に寄与することを目的として、医療系学生を含めた医療者の有志で発足致しました。

弊社C I Mは、統合的予防医療の推進や家庭・青少年教育及び国際社会に貢献できる人材育成が必要と考え、地域社会事業及び海外医療奉仕社会事業活動に取り組む所存です。

昨年11月に名古屋国際会議場国際会議室において、第1回「医療と創造性及び世界平和」シンポジウムを開催し、癌におけるホリスティック医学の第一人者である帯津良一先生の講演とテーマに沿ったパネルディスカッションを行い大変好評でした。

本日、名古屋の名東文化小劇場におきまして、第2回「医療と創造性及び世界平和」シンポジウムを開催し、「医療と音楽の統合」をテーマに、新見正則先生、武本京子先生、伊藤康宏先生の講演とパネルディスカッションを行います。音楽が心身に与える影響を、研究データをもとに意見交換する画期的なシンポジウムになると思います。若き医療者、音楽家が心一つにして医療と音楽の統合による創造性及び世界平和について考える機会になれば幸いです。

## ～2021 五大都市シンポジウムスケジュール～

- ◆2021.5 第2回 医療と音楽の統合(名古屋)
- ◆2021.7 第3回 医療と青少年教育(大阪)
- ◆2021.9 第4回 医療と家庭の健康(札幌)
- ◆2021.10 第5回 医療と武道(福岡)
- ◆2021.11 第6回 医療とテクノロジー(東京)

# イメージファンタジー～無償の愛に気付く時～

## ♪ショパン名曲メドレー

人生の様々な瞬間に、私たちは多くの人の「無償の愛」に気付く瞬間があります。  
— 挫折・喪失感の中から、愛を見つけ、躍動感と希望があふれる世界への変化を —

1. 幻想即興曲Op.66 嬰ハ短調T (Fantaisie- Impromptu cis-moll Op.66)
2. ノクターン第20番 遺作 嬰ハ短調 (Nocturne lento con gran espressione cis-molcil)
3. ワルツ第6番「小犬のワルツ」Op.64-1 変ニ長調 (Valse No.6 "Petit chien" Des-Dur Op.64-1)
4. マズルカ第5番 Op.7-1 変口長調 (Mazurka No.5 B-Dur)
5. ノクターン第2番 Op.9-2 変ホ長調 (Nocturne No.2 Es-Dur Op.9-2)

## ♪実験曲

「光に包まれて」(Go Hasimoto :Enveloped in the light full of love) 作曲:橋本剛

自然や人体に良い作用をもたらす周波数を有する音を集めた音階とされる「ソルフェジオ音階」を使い、人間の感情の変化に作曲家と演奏者の音楽が介入する試みを行った作品です。

人間の感情の喜怒哀楽全てを表現し、

「人は、誕生し、穏やかで屈託のない無邪気なときを過ごす(喜)。

しかし、社会のなかで他者との衝突を経験する(怒)。

さまざまなかたちで別離・挫折があり、ときに他者や自分を責めたことを悔いたりもする(哀)。

許しの境地へと天秤が傾いたとき、目の前にやさしい光とともに安楽の世界が広がる(楽)。」

というストーリーを基に、聞き手の自己再生を促します。



## 基調講演

# 「免疫とオペラ「椿姫」の関係性」

講師：新見 正則 先生

◆プロフィール

1985年 慶應義塾大学医学部卒業

慶應義塾大学医学部外科(一般・消化器外科)

1993年～1998年 英国オックスフォード大学博士課程

1998年 移植免疫学にて Doctor of Philosophy (DPhil) 取得

帝京大学医学部外科(血管外科)

2002年 帝京大学医学部准教授

2013年 イグノーベル医学賞(大脳と免疫)

帝京大学医学部博士課程指導教授(移植免疫学・東洋医学)

2020年 新見正則医院院長

新見正則「百花繚乱」  
<http://www.mniimi.jp>



## 基調講演

# 「音楽による人間の心身への影響を科学的エビデンスで立証した「イメージ奏法」」

講師：武本 京子 先生

◆プロフィール

愛知教育大学教授、名古屋音楽大学客員教授、金城学院大学非常勤講師

イメージ奏法研究会主宰、東京芸術大学卒業、同大学院修了

クラスノダール国際音楽祭芸術賞、名古屋芸術奨励賞、愛知県芸術奨励賞  
他多数受賞

2017年 愛知教育大学教育研究重点配分経費、及び科研費基盤研究

(C)(18K00206)の助成を受け、音楽から受ける心身の影響を研究している



講師：伊藤 康宏 先生

◆プロフィール

1969年 名古屋保健衛生大学卒業 博士(医学)

2009年 藤田医科大学 医療科学部 臨床工学科 教授

2020年 四日市看護医療大学 看護医療学部 臨床検査学科 教授(現職)

専攻：生理学、臨床生理学、心身医学

所属学会等：日本心身医学会代議員、日本トリプトファン研究会幹事など

音楽活動：藤田学園(藤田保健衛生大学→藤田医科大学)にて修士課程

学生およびリハビリテーション学科学生に音楽療法の研究指導を

行う。サックス同好会顧問兼任

